

# 原発と放射能

— 本当のことが知りたい —

「ただちに健康に影響の出るレベルでない」と政府は言うけれど、  
あなたはそれで安心できますか？

今この飯能にも降り注いでいる放射能は、私達にどんな影響を  
もたらすのでしょうか？ 胎児や乳幼児、子どもたちへの影響は？

ベクレル、マイクロシーベルト、ヨウ素、セシウム、プルトニウム  
新聞やテレビで流れるその意味を知って、何が危険なのか自分で  
判断できるようになりたい、そう思いませんか？

私達は知りました。原発事故の恐ろしさを。  
核燃料はこの先何百年も管理が必要なのだということも。  
その原発が、地震と津波の国日本に54基もあることも。



放射能の危険を知って身を守り、原発をどうするべきか  
市民として考える、そのための講演会を開きます。  
あなたの疑問も聞いてみてください。

2011

**5月28日(土)** 午後1時半開場 2時開演

飯能市総合福祉センター視聴覚室 (飯能市双柳371-13 TEL973-0022)

講師：上田昌文 さん (NPO法人 市民科学研究室代表)

基礎から専門的なことまで、分かりやすく語ってくれます。裏にプロフィール

■資料代：300円 \*保育料300円

\*保育ご希望の方は5月23日までに、042-970-3535川野まで、  
留守電またはFAXで、お子さんの名前・年齢・連絡先をお知らせください。

■主催：飯能市消費者団体連絡会 協賛：飯能放射線測定会

■お問合せ：042-978-2176 小園

\*駐車は市役所駐車場をご利用ください。

- ノラボウ菜を今年はほとんど食べませんでした。  
飯能の放射能はどの位危険なのでしょうか？お茶やブルーベリーは？  
今年は採らない方がいいのだろうか？
  - 一般人の1年間の被曝の許容量は1ミリシーベルトと新聞などに出っていますが、それは誰がどういう根拠で決めたのですか？
  - メディアには「低線量の放射線はむしろ健康にいい」という人も出てくるけれど、それって本当？
- よく新聞に出てくるI. C. R. P. (国際放射線防護委員会)とか、I. A. E. A. (国際原子力機関)というのはどういう団体ですか？その団体の出している基準値や勧告というのは信用できるのですか？
  - 被災地を支えるために福島や茨城の野菜を食べようという動きが盛んですが、出荷されているものは食べても安全なのですか？
    - チェルノブイリ原発事故の後、国は輸入食品を検査して放射能の汚染が370ベクレル以上のものは流通させない、と決めていました。今回のセシウム137が500ベクレル、ヨウ素131が2000ベクレルという暫定基準値は高すぎるように思うのですが、なぜこうなったのですか？
- 福島原発でこれから起こりうる最悪の事態は？
  - 原発を全部止めても、今ある火力、水力、風力などを全部足せば電力は足りると、本に書いてありましたが、本当ですか？
    - 太陽光発電は、パネルを作るのにたくさんのエネルギーを使うし、廃棄後の問題が解決されていないと聞きました。原発も火力発電も否定するなら、日本は何で発電してゆけばいいのですか？

講師 上田昌文 (うえだ あきふみ) さん プロフィール

大学では生物学を専攻。学生時代に、チェルノブイリ事故の後、「放射能110番」という電話相談を開設してたくさんの市民の相談を受けたことは有名。

1992年、市民科学研究室の前身である「科学と社会を考える土曜講座」という名の市民による研究・学習グループをを発足させて、科学技術関連の社会問題への取り組みを開始。2003年から科学技術社会論学会の理事メンバー。

2005年～2007年に東京大学「科学技術インタープリター養成プログラム」特任教員。講演や大学での特別講義や雑誌連載の執筆など多数。出産・子育て支援のコミュニティウェブ「ベビーコム」のエコロジーページの執筆・監修者なども務める。

クラシック音楽と古本屋めぐりと子どもと遊ぶことが大好き。

個人ブログは「千駄木夜想曲」。

NPO 法人 市民科学研究室のホームページ <http://www.shiminkagaku.org/>